

無機質系高弾性コンクリート保護塗膜 (アルカリ骨材反応抑止用)

レックスコート2000N

(旧)阪神高速道路公団『ASR F種 撥水系』適合品

レックスコート2000Nとは…

レックスコート2000Nは、優れた撥水作用を持つシラン系高含浸性塗布材と無機質系高弾性被覆材を塗布することにより、外部からの雨水等の侵入を防ぐ防水性とコンクリート内部の水分を放出できる透湿性を合わせ持つコンクリート保護塗装材です。

従ってこれらの機能により、アルカリ骨材反応の抑止に優れた効果を発揮します。また遮塞性も合わせ持つため、海岸地区の塩害抑制にも優れた効果を示します。



荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

レックスコート2000Nの構成材料

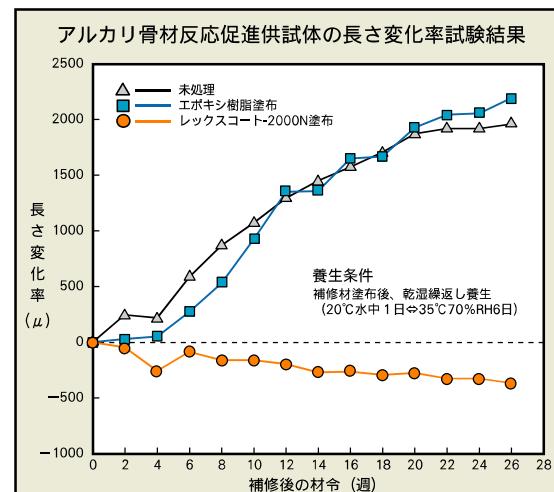
製品名	荷姿	用途	*準備数量(m ² 当たり)
リフレパセットA	15kg缶	シラン系撥水剤	0.04kg
リフレベースパテ	18.5kg缶	パテ材	0.5kg以上
リフレベースPN	15kg袋	中塗り材主材	0.545kg
リフレベースEN	18kg缶	中塗り材混和材	0.655kg
リフレトップカラーサイ	16kg缶	上塗り材	0.16kg

*ロスは含まれておりません。

(詳細な取扱いなどについては製品安全データシートを参照願います)

レックスコート2000N試験結果の一例

レックスコート2000Nを塗布した場合、コンクリートの膨張が抑制され、アルカリ骨材反応が抑止されていることを示しています。



性能の種類	阪神高速道路公団 ASR F種 撥水系 品質基準	レックスコート2000N実測値
耐アルカリ性	水酸化カルシウムの飽和溶液に30日間浸漬しても、外観変化、あるいは塗膜にふくわ・われ・はがれ・軟化・溶出のこと。	良
一体性	気中	0.3 N/mm ² 以上
	半水中	0.3 N/mm ² 以上
	水中	0.3 N/mm ² 以上
非吸水性	脚	3.5 g/m ² ・日以下
	高欄	3.1 g/m ² ・日
透湿性	15 g/m ² ・日以上	105 g/m ² ・日
ひび割れ追従性	0.7 mm以上	3.0 mm
耐候性	促進耐候性試験を300時間行った後、白堀化はほとんどなく、塗膜にわかれはがれのないこと。	良

レックスコート2000Nは、(旧)阪神高速道路公団『ASR F種 撥水系』に適合します。
※上記は、社内実験室での測定値であり、品質保証値ではありません。

レックスコート2000Nの用途

- 1.コンクリート構造物の一般的なひび割れ補修
- 2.コンクリート構造物におけるアルカリ骨材反応の抑制
- 3.鉄筋コンクリート構造物の塩害による劣化抑制
- 4.コンクリート構造物の炭酸化、中性化的抑制

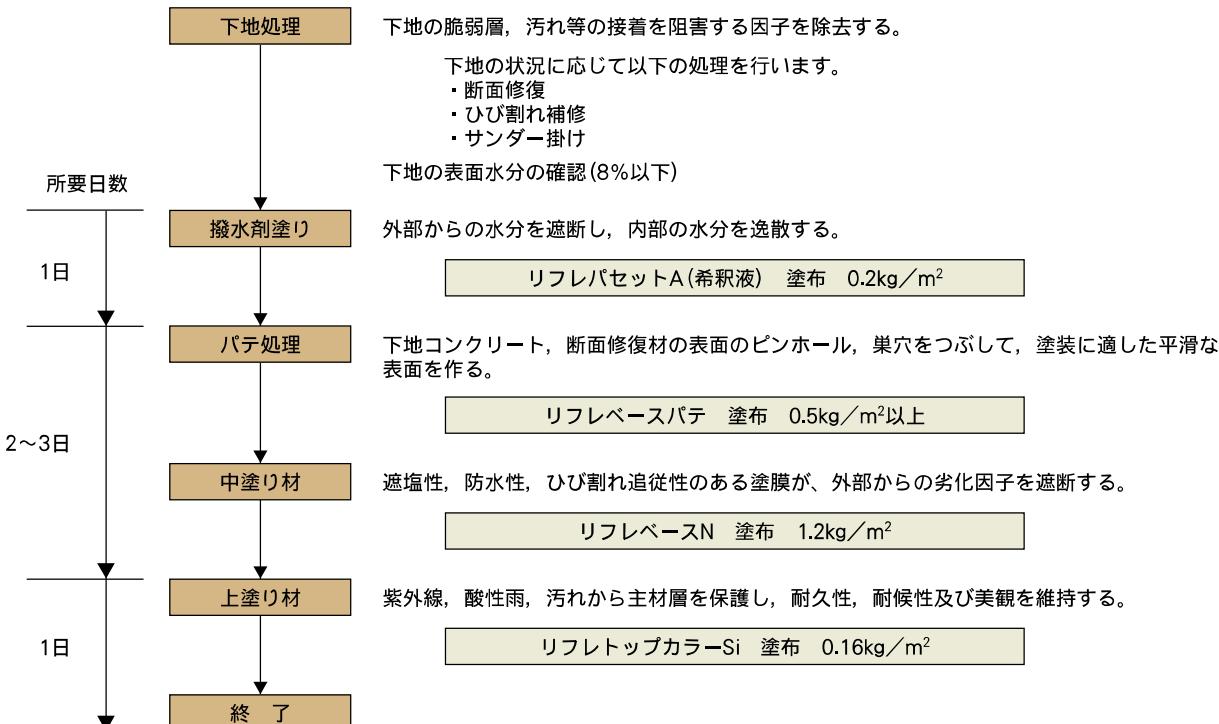
施工上の注意事項

- ・暑中、寒中の施工においては、十分な養生下の元、施工してください。
- ・5°C以下での施工は避けて下さい。
- ・一度凍結した材料は絶対に使用しないで下さい。

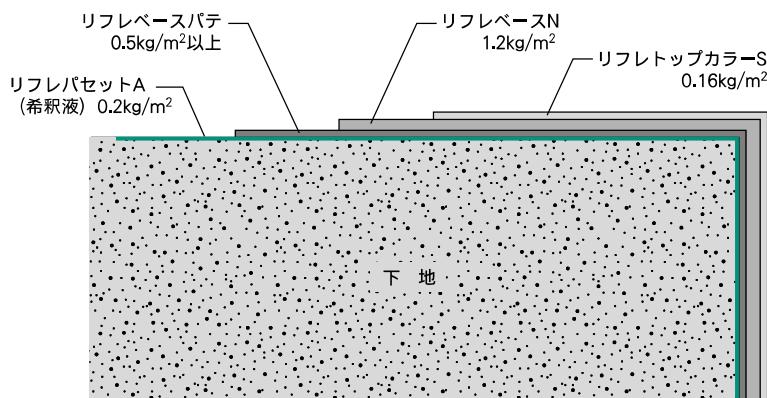
レックスコート2000N 標準塗装仕様

一般名称	塗装材の名称	使用材料 及び 配合割合	塗布量	塗布回数	使用器具	次工程までの間隔
撥水剤	リフレパセットA	リフレパセットA 15kg : 水 60kg	0.2kg/m ²	1	ローラー	16時間
バテ処理	リフレベースバテ	バテ主材 13.5kg : 混和材 5kg	0.5kg/m ² 以上	1~2	コテ ヘラ	2時間
中塗り材	リフレベースN	リフレベースPN 15kg : リフレベースEN 18kg	1.2kg/m ²	2	リシンガン ローラー	塗り重ね : 2時間 上塗材 : 16時間
上塗り材	リフレトップカラーSi	原液	0.16kg/m ²	1~2	ローラー	2時間

レックスコート2000N 工程及び機能、目的



標準施工図



施工例



使用および取扱いの前に、当製品の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。
 本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
 大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクリ堂島東館15F)
 札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)
 東北支店 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10(住友生命青葉通りビル12F)
 北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(カニーブレイス金沢駅前7F)
 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)
 四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)
 広島支店 〒730-0041 広島市中区小町3-25(三共広島ビル8F)
 福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624
 電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
 電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
 電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
 電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
 電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
 電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
 電話 082(242)1155 Fax 082(242)1233
 電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は